



▲たくさんの応援の中、泳ぎを競い合う生徒たち

3年ぶりの開催
第5回本宮市小学校水泳大会
震災のため3年ぶりとなる小学校水泳大会が7月26日、本宮市民プールで開催されました。市内7校の小学5・6年生164人が参加し、生徒はそれぞれの得意種目でタイムを競い合いました。会場は応援する子どもたちの熱気に包まれ、さながらサウナのようでした。
各種目の第一位の成績は下記のとおりです。

	種目	氏名	学校名	記録
6年男子	25m 自由形	菅野 礼士	本宮まゆみ	17秒40
	25m 平泳ぎ	渡辺 歩夢	白岩	25秒13
	25m 背泳ぎ	遠藤 代智	糠沢	29秒13
	50m 自由形	津田 優太	岩根	39秒75
	50m 平泳ぎ	鈴木 大雅	白岩	49秒87
	200m リレー	本宮まゆみ6年男子	本宮まゆみ	2分48秒67
6年女子	25m 自由形	横山 葵	本宮まゆみ	17秒37
	25m 平泳ぎ	国分 鈴	糠沢	30秒34
	25m 背泳ぎ	吉田 智春	糠沢	23秒79
	50m 自由形	藤原 友奈	本宮まゆみ	38秒25
	50m 平泳ぎ	鈴木 里桜	本宮まゆみ	1分2秒87
	200m リレー	本宮まゆみ6年女子	本宮まゆみ	2分56秒69
5年男子	25m 自由形	松崎 巧実	本宮まゆみ	20秒43
	25m 平泳ぎ	矢作 宙	糠沢	28秒60
	25m 背泳ぎ	橋本 武士	白岩	26秒75
	50m 自由形	野内 拓実	本宮	41秒78
	50m 平泳ぎ	伊藤 大登	岩根	55秒81
	100m リレー	糠沢 小	糠沢	1分23秒80
5年女子	25m 自由形	白倉 真優	本宮	19秒63
	25m 背泳ぎ	大和田 美月	本宮	21秒75
	50m 自由形	猪腰 海紗季	糠沢	42秒94
	50m 平泳ぎ	梅津 友菜	本宮まゆみ	54秒18
	50m 背泳ぎ	根本 はぐみ	本宮	58秒67
	100m リレー	本宮 FIVE	本宮	1分19秒32

床屋の高みを目指して
国分さんも東北大会優勝



▲ほどよい緊張の中で、自分の持てる最高のスタイルを作ってブッチギル!と全国大会への意気込みを語る国分さん

7月22日、郡山市で行われた第39回東北理容競技大会、第49回県理容競技大会で国分さんも(高木字舟場)がレディースカット部門で県大会、東北大会ともに優勝しました。
国分さんは高校を卒業後、東京の専門学校に通いながら、理容店で8年間修行後、実家の理容店を継ぎました。
国分さんは、「優勝できたのは、モデルの金刺さん、両親、奥さん、福島の先生方のおかげです」と話しました。
全国大会は、10月21日、山口県で行われます。国分さんの活躍を期待します。

移川さんザンビアより帰国
JICAでの活動を報告



▲ザンビアでの活動について写真を見ながら報告する移川さん(写真右)

青年海外協力隊の隊員として平成23年6月から2年間、アフリカのザンビア共和国で活動してきた移川美季さん(白岩字松ヶ作)が、7月26日に市役所を訪れ、高松市長に活動内容を報告しました。
移川さんは、ザンビアの南部州カロモ郡のクリニックに派遣され、クリニック内の業務改善や地域での健康教育などを行い、主にHIV診療部門と母子保健、家族計画などを指導しました。
これからは自身の活動経験を活かして、学校やイベントなどで活動事例を伝えていきたいと話していました。

「本宮市総合計画審議会」を開催



▲高松市長より委嘱状を交付される初沢会長

7月26日、本宮市役所において第1回「本宮市総合計画審議会」が開催されました。
はじめに、市長から公募委員を含む代表者18人に委嘱状が交付され、会長に初沢敏生さん(福島大学教授)、副会長に渡辺啓子さん(生活研究グループ連絡協議会長)が選任されました。
また、市長から会長へ、「総合計画基本構想の見直し」および「総合計画後期基本計画の策定」について諮問が行われました。
審議会は、今年中に審議結果をまとめた答申書を市に提出する予定です。

こんにちは市長です vol.13



本宮市長 高松 義行

「集中豪雨への対策を万全に」

皆さん、こんにちは。
7月23日、27日そして8月5日と2週間の内に3回の集中豪雨が発生しました。
特に、8月5日の集中豪雨では、午後7時30分からの1時間で、本宮地区の最大雨量が71mm、白沢地区の最大雨量が75mm、降り始めからの累計で本宮地区107mm、白沢地区196mmを記録し、1時間当たりでは、今までに経験したことのない雨量でした。
被害も住家などの一部損壊、床上浸水、床下浸水、宅地の土砂崩れ、道路の冠水および土砂崩れによる通行止めなどが市内各所で発生し、大きな被害となりました。
市では、特別警戒配備体制を取り、排水ポンプの運転を行うとともに、市内パトロールによる被害状況の把握、情報収集にあたりましたが、被災箇所があまりにも多く、箇所把握に時間を要しました。
被災箇所については、早期復旧を図るべく取り組んでおりますので、ご理解とご協力を

をお願いいたします。
今までの水害による被害は、阿武隈川の増水などによる内水の溢水被害でありましたが、今回は過去の災害の経験が参考にならないものでした。
突発的に発生する大雨は予想が大変難しいところですが、市民の皆様が生命・財産を守るため、今回の災害を教訓に、早期の情報収集等を行い、災害時の対応を図って参ります。
さて、上尾市との友好都市協定締結を7月31日に行いました。今後、文化・スポーツ・経済など幅広い分野で、交流の絆を深めながら、両市の一層の発展を願うものであります。
また、今年の夏まつりは、15日、16日に多くの方々にお越しいただき、盛大に開催されました。皆様の元気あふれる笑顔に触れることができ、大変うれしく感じました。関係者の皆様に改めて御礼申し上げます。

今年の夏は、8月12日に高知県四万十市で国内の観測史上最高の41.0度を記録するなど全国的に猛暑となっており、熱中症は、いつでもどこでも起こります。熱中症をしっかりと予防して、暑い季節を乗り切ってください。

(8月21日執筆)

